

## 2024 年度 第 5 回 一般社団法人 日本地球化学会理事会 議事録

日時 2025 年 4 月 24 日 (木) 15:00-18:00

場所 東京大学本郷キャンパス 理学部 1 号館 710 号室における対面会議および  
zoom によるハイブリッド開催

<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/j/89581206958?pwd=lniiwXAaLUl0CmFl7RRbL8yE5hjzW5.1>

出席者 高橋 嘉夫, 南 雅代, 横山 哲也, 飯塚 理子, 板井 啓明, 上野 雄一郎, 太田  
充恒, 小川 奈々子, 小畑 元, 黒田 潤一郎, 癸生川 陽子, 小木曾 哲, 白井  
厚太郎, 瀬戸 繭美, 角皆 潤, 平田 岳史, 古川 善博, 堀 真子, 丸岡 照幸,  
山口 瑛子, 山本 順司, 若木 重行, 川幡 穂高 (監事), 吉田 尚弘 (監事)

欠席者 橘 省吾

オブザーバ 鈴木 勝彦, 田中 万也, 豊田 栄

### 1. 審議事項

#### 1.1. 2025 年度年会について

若木企画幹事および古川理事より, 2025 年度年会の共催, 申込システムの改修, その他学会行事, セッション, 学生発表賞, ショートコースの概要および参加費等について資料に沿って提案され, 承認された。

#### 1.2. 万博助成金の採択について

山口庶務幹事より, 2025 年度年会における日台シンポジウムに向けて申請した日本万国博覧会記念基金が採択されたことおよびその採択内容について報告があった。

#### 1.3. 選挙について

丸岡選挙管理委員長より, 選挙の公示を行ったことが報告された。また, 選挙の立候補や推薦に新しい学会ウェブページのメールシステムを使用することや今後のスケジュール等について説明があった。

#### 1.4. 国際文献社との契約

山口庶務幹事より, 2025 年度の国際文献社との契約, 覚書, および随意契約理由書について提案があり, 承認された。

#### 1.5. 2025 年学会賞等の授賞

角皆学会賞等受賞者選考委員長より 2025 年度学会賞等の選考結果について説明があった。審査結果に基づいて学会賞を鍵裕之会員に, 奨励賞を宮嶋佑典会員に授与することが提案され, 承認された。

#### 1.6. 2025 年度 GJ 学生論文賞

鈴木 GJ 編集委員長より GJ 学生論文賞が選考中であることが説明された。今後メール審議にて審議を行うことが確認された。

#### 1.7. 2025 年度 GJ Most Cited Paper Award

丸岡出版幹事より、受賞候補論文の引用数に変動はなく、受賞論文に変更がないことが説明された。

#### 1.8. 2025 年度 GJ 査読者表彰

丸岡出版幹事より、GJ 査読者表彰が選考中であることが説明された。今後メール審議にて審議を行うことが確認された。

#### 1.9. 和文誌の発行回数・形態の見直しについて

高橋会長より和文誌の問題点やこれまでの議論のまとめが紹介された。早期に次期編集長を決定し、夜間集会で議論した後に 2026 年から改革していくことが確認された。

#### 1.10. 学会ウェブサイト刷新について

山口庶務幹事より、刷新された学会ウェブサイトが公開されたこと、刷新による大きな変更点、および過去のニュースを公開していくこと等が報告された。

#### 1.11. 授賞関連の規程の改定について

山口庶務幹事より、授賞関連の規程を整理するための改定が提案され、承認された。

#### 1.12. 鳥居井上基金の規程の改定について

山口庶務幹事より、鳥居井上基金の規程について受給者の義務等を記載する改定が提案され、承認された。

#### 1.13. 著作権規程の制定について

山口庶務幹事より、日本地球化学会を介して情報発信される著作物に関し、著作権の扱いを整理するための著作権規程の制定が提案され、承認された。

#### 1.14. 著作権管理の委託（AI 利用）について

山口庶務幹事より、和文誌「地球化学」、英文誌「Geochemical Journal」、および年会要旨集に関する著作権管理の委託について説明があり、委託範囲に AI 利用を含めることが提案され、承認された。

#### 1.15. web での会費支払い領収書作成

太田会員幹事より年会費領収書のシステム改修が作業中であることが報告された。

#### 1.16. その他

山口庶務幹事および豊田会計幹事より、クレジットカードの立替払いについて科研費マニュアルを改定することが提案された。引き続き議論をしていくこととなった。

山口庶務幹事および太田会員幹事より、終身会員費用について問い合わせがあったことが報告され、対応について議論を行った。終身会員への会員種別変更が遅れた場合、支払い済みの会費から終身会員費用への充当は行わないことで合意した。一方で定年退職の年齢等が変わっていく情勢を踏まえ、現状の制度の変更について慎重に検討していく必要があることが確認された。

### 2. 報告事項

#### 2.1. 会長

高橋会長より、EAGE との MOU、若手会、協賛企業および日中シンポジウム等について報告された。

#### 2.2. 地球化学編集委員長

田中地球化学編集委員より、企画中の特集、編集状況、発行状況、執筆依頼について報告された。

#### 2.3. GJ 編集委員長

鈴木 Geochemical Journal 編集委員長より、編集状況、発行状況、表彰、今後の取り組みについて報告された。

#### 2.4. 出版幹事

丸岡出版幹事より、GJ クーポンや表彰について報告された。

#### 2.5. 広報幹事

山本広報幹事より、ウェブサイト更新、ニュース記事、JpGU および Goldschmidt 会議に関する対応、今期の課題について報告があった。

#### 2.6. 会員幹事

太田会員幹事より、2025 年 2 月から 3 月の会勢について資料に沿って報告があった。

## 2.7. 会計幹事

豊田会計幹事より，2024 年度年会の会計報告，学会会計の中間報告，GJ 科研費の交付申請，クレジットカードでの立替払いにおける証拠書類，および金額の大きな出納案件について資料に沿って報告があった。

## 2.8. 国際幹事

上野国際幹事より，2028 Goldschmidt 会議の日本招致，2025 年度年会における日台シンポジウム，および中国岩石鉱物地球化学会より依頼の日中シンポジウムについて報告があった。

## 2.9. 庶務幹事

山口庶務幹事より，科研費実地検査の報告があったこと，GJ 科研費の交付申請を進めていること，助成金の報告書が提出されたこと，共催会議，および今後の予定等についての報告があった。

以上の議事を終え，18 時 00 分に閉会した。